

# げんき

八王子センター元気広報



発行：八王子センター元気  
(八王子市高齢者活動コーディネートセンター)

代表：切刀 正芳

〒192-0062 八王子市大横町 11-35

大横保健福祉センター 3F

TEL/FAX : 042-627-9179

<http://cg9179.world.coocan.jp>



## 謹んで新年のお慶びを申し上げます



新年にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。昨年 4 月、第 7 代目の代表として就任し、早 9 か月が経過致しました。いつもご利用いただいています福祉施設の皆様、ご登録いただいていますボランティアの方々、ご指導等いただいております市関連部署の皆様、関連諸団体の皆様、そして約 180 名のコーディネーターには大変お世話になりましたことを先ず御礼申し上げます。本年も引き続き、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

今年度を振り返りますと新型コロナウイルス感染症対策の大幅緩和により八王子センター元気の業務も活気が出てまいりました。コーディネーター数は昨年末時点では概ねコロナ前の水準に戻りました。受託業務である傾聴ボランティア養成講座、シニア元気塾ボランティア入門講座は無事終了しました。楽しく身に付くボランティア養成講座は本年 3 月終了しますが修了生にはボランティア登録いただき、今後の活躍が期待されます。シニア元気塾コーディネーター養成講座は 1 月から始まり、新しくコーディネーターとして多くの方の仲間入りを願っております。

一方八王子センター元気の自主事業である「拓け！センター元気」は昨年 5 月に登録ボランティア 15 組の出演をいただき「いちょうホール」にて開催いたしました。10 月

にはむかし若ものふれあい作品展を「いちょうホール展示室」で開催、石森市長始め多くの来場者をいただき盛況のうちに終了致しました。傾聴ボランティア懇談会、三者懇談会も多数の参加者のもと

開催され、ボランティアの方々、施設の方々からの貴重なご意見等いただき感謝しております。また 2016 年に締結された東京純心大学との交流協定をベースとした授業へ今年度は講師としてオンラインにより参加いたしました。

今年も市からの委託事業、自主事業とも昨年同様の事業を行うことを計画しております。本年はいちょうホール改装工事のため「むかし若ものふれあい作品展」は休止となりますが、新しい試みとして南大沢地区において「南大沢フェスティバル」(仮称)の開催が 12 月の定例会に於いて承認され決定しました。今後プロジェクトチームを編成し詳細を決定致します。皆さんの積極的なご参加をお願いします。

今年の干支は辰(龍)です。12 支のうち、唯一架空動物ですがセンター元気は現実を見据えて明るく、元気に活動してまいりますので、皆様方のご支援、ご協力をお願いします。

代表 切刀 正芳



## 辰年生まれの私たち 今年の抱負



今年は勢いのある「辰」にあやかり 楽しく・仲よく・元気よくをモットーに！！S.M

人に迷惑をかけず、日々を大切に、健康で“快食、快便、快眠”でありたいと願うばかりです。 M.W

辰は 12 支の中では現実にはいない動物です、今年は空に向かって勇ましく飛び立つよう、皆さん元気に頑張りましょう。 K.H

天高く昇る辰年を元気に歩む。  
R.S.H

腹のタツ年にならないように、何ごとも寛容でおおらかな日々をおくりたいですね。 T.O

八王子センター元気は、八王子市から委託を受けて高齢者の社会参加を支援するボランティア団体です。  
「げんき」は八王子センター元気が発行しています。

発行日：奇数月 15 日 年 6 回発行



## 第 15 回 三者懇談会を終えて

技能ボランティア登録者、コーディネーター及びその受け入れ施設による三者相互交流、情報交換等のため「三者懇談会」が子安市民センターに於いて開催されました。

本年は合計 130 名の方のご参加を得て 2 回に分けて実施されました。1 回目は瀧見副代表、2 回目は功刀代表の挨拶に続き、八王子市高齢者いきいき課主任の堀川様よりご挨拶を賜りました。コロナ5類移行後、施設に於けるボランティア活動は活発になり、健康体操、楽器演奏等多岐にわたって増加と活動報告されました。その後グループミーティングを行い実に活発に討論されました。

### ◆施設の方からのご意見ご要望

- センター元気の存在の大きさを再認識した。  
素晴らしい取り組みだと思う。大変有難い
- 現在は楽器演奏中心に人数制限をしているが  
今後は 10 名位まで受入れを考えている
- 現在作品展のみの参加だが、今後も協力をお願いしたい
- 利用者さんの緊張感、期待感が高まり楽しい  
ひと時が過ぎせる
- 創作活動は作る喜び、家族の方の見る喜び  
家族関係の深まりを感じる
- 個人情報取り扱いには注意して欲しい。
- 事務所当番の方はきちんと対処して欲しい

### ◆ボランティアの方の意見要望

- 施設の方のご参加が多く、生の声が聞くことができて良かった
- 施設の要望が増えてきそうなので、楽しみに待ちたい。コロナの影響を強く感じた
- 久しぶりに出席した。現状ボランティア活動が少なく残念だが、これからが楽しみ
- 施設の方がボランティアを希望しているのが分かった
- 八王子は広域なのでバス移動が大変
- 荷物が多く車移動しているが、今後が心配
- ボランティアは笑顔で楽しめる事が大切と知り頑張ります

### ◆八王子センター元気の今後の課題

技能ボランティアのコーディネート容易にするリストが必要。現状の情報の整理及び検索し易いリスト作成が今後の運営の要となるでしょう。またセンター窓口業務経験者数を増やし、技能ボランティア及び施設の調整が円滑に行われるようにコーディネーターとしての役割の再確認が必要です。多くのボランティアさんに活動していただくにあたり更なる情報交換が求められます。今後も三者に於ける活動状況等交換の場を持てるように検討してまいります。多くの施設の皆様、ボランティアの皆様のご参加に感謝申し上げます。

石川 みどり 記



高齢者いきいき課 堀川主任



功刀代表



瀧見副代表





## 昨年、市内各行事に参加しました

### はちおうじ NPO フェスティバル 2023

例年より1か月早く9月30日に、「東京たま未来メッセ」で行われたフェスティバルでしたがこのブースも賑わい、ステージは華やかで学生さん達の活躍も多く見られました。

センター元気ではブースをはじめ出店した簡単手芸(可愛い素敵な小物)も来場者にとっても大盛況でした。来年も参加して八王子センター元気を多くの皆様にPRしたいと思います。

山本 千鶴子 記



### 第7回 八王子介護フェア

第7回八王子介護フェアが10月21日「加住市民センター」で開催されました。

イベントテーマで「認知症も悪くない」「開かれた地域の居場所づくりの実践」の講演、作品展示コーナーには11の施設が出展、模擬店コーナー、アトラクションで明星大学ダンス部 DASH! 体験コーナーではコミュニケーションロボットふれあいブースなどがあり、子供、若者、中高年と世代を超えた人たちが訪れ、地域に根差されている介護フェアであったと思います。

センター元気のイベント開催は今まで八王子市の中心部で主に行われているので、一案として某地域に特化して行うことで、地域とのつながりが深まり、センター元気の認知度を広く高める機会となるのではないかと思います。

若月 レイ子 記



### 東京純心大学 第26回 聖母祭(マリア祭)

秋のイベントの中、10月21日に4技能グループが東京純心大学のマリア祭に参加しました。

マジックはひごろの練習成果を舞台上で披露。折り紙・ちぎり絵・簡単手芸は展示と体験会を開催。簡単手芸はフェルトで作る香り袋を準備して、学生さんやご近所の親子連れの方々が作るお手伝いをしました。完成した時の笑顔はどなたもとても素敵でした。こちらも思わずにっこり。

体験会は5階の広い教室でしたが、人の流れがもう少しありと展示作品をもっと見て頂けたと思います。

服部 園子 記



### 第6回 大横保健福祉センターまつり 2023

10月22日に大横保健福祉センターで開催されました。恒例の「センターまつり」へのボランティア要請を受け、手荷物預かりや舞台への出演者誘導、司会や記録写真等を担当、協力させて頂きました。

舞台パフォーマンスへの参加も含め、八王子センター元気の存在感をアピール出来たと思います。

竹内 豊子 記



# 第15回 むかし若ものふれあい作品展

## 出展施設様より感想をお聞きました【第93号のつづき】

### あづみ苑館町デイサービス

寄稿 管理者 野口将吾 様

八王子センター元気の皆様には作品展へお招き頂きありがとうございました。コロナ禍を抜け、久しぶりに作品展へ参加できたことをとても嬉しく思います。また、施設へボランティア活動に来て頂き、大変感謝しております。

むかし若ものふれあい作品展は、あづみ苑館町デイサービスにお越しになられているお客様が数ヶ月をかけ完成させた作品をたくさんの人たちにお披露目できる絶好の機会でした。展示物設営の際にはスタッフの



方々の的確な誘導で滞りなく多くの作品を展示することが出来ました。デイサービスのお客様に作品展のはなしをすると「来年も頑張っているいろいろなものを作らなくちゃ！」と皆様おっしゃられ、制作活動への熱量が一層高くなりました。



### プレザンメゾン八王子高倉

寄稿 フロアリーダー 前田美幸 様



昨年に続きむかし若ものふれあい作品展に参加させて頂きまして誠にありがとうございました。ご入居様がとても楽しみにされており、作品展に向けて施設一丸となって作品作りに取り組むことができました。また、出展するだけではなく、ご入居様と見に行くことができるのも魅力の一つです。

たくさんの施設の作品を拝見し、ご入居様並びに職員の制作意欲も湧き、すでに来年に向けて制作をスタートさせております。昨年同様、会場スタッフの皆様のご協力もあり、安心安全にご入居様をご案内することが出来ましたことに感謝申し上げます。



### グループホーム桜並木

寄稿 施設長 高野康明 様

今年も作品展を開催して頂きありがとうございました。桜並木はグループホーム、小規模多機能、デイサービスの3事業所が併設されており、合同で出展させて頂きました。

毎回ですが、作品展が近くなると「何を出そうかな」「どう展示しようかな」と頭を悩ますこともあります。しかし終わってみると参加して良かったなと改めて思います。また、作品展という目標があることによって、作品づくりという



活動が活発になりますし、開催期間には利用者様が見学に行き、外出の機会が出来、自分たちが作った作品をみて達成感を得られるといった良いことが沢山あると思いました。今後も開催される際には参加させて頂きたいと思います。今回は貴重な機会を頂きありがとうございました。



【お知らせ】 定例会 1月16日(火) 2月20日(火) 会場：子安市民センター

八王子センター元気では 折り紙・ちぎり絵・絵手紙・簡単手芸・手品・将棋・囲碁・歌唱・演奏・舞踊・演芸・書道・健康体操などのボランティアを募集しております。お問い合わせ 電話・FAX：042-627-9179

